

会長挨拶

会長 木村智昭

先週は青銅の話をしました、今週は、鉄、鉄砲の話をして
たいと思います。

青銅も鉄も、我が国へは紀元前1世紀頃技術が伝来し、鉄は
タタラ製鉄で造られ、刀や農機具に多く作られていました。
1492年のコロンブスのアメリカ大陸発見から、1500年代は、ポ
ルトガルとスペインの大航海時代となっていました。ポルトガル
人2人が、1543年に種子島へ漂着し、その時持っていた2丁
の火縄銃を種子島の領主が、200両(1億2000万円)で買い
求め、すぐに数十丁が作られ、その技術が堺に伝わり、堺は
鉄砲の大生産地となりました。堺は商売人の町ですから、部
品を分業で作る、大量生産方式をとりました。1ヶ月で3000丁も
作ったそうです。1569年にその堺を、先見の明がある織田信
長は直轄領にして鉄砲を作らせ、1575年の長篠の戦では、
3000丁の鉄砲を使ったと言われています。それも、たった鉄砲
伝来から30年のことです。日本はそれによって、戦国末期に
は、50万挺の鉄砲を所有する世界最大の鉄砲保有国となり、
ヨーロッパの侵略に対抗できた訳です。その急速の普及の主
な原因は、当時の刀鍛冶の技術が即座に鉄砲製造に転用
できる水準であったとされています。

最後に、鉄砲の作り方ですが、鉄砲は鉄を叩いて、長さ1m
口径10mmの内管性の筒を作り、その中空の中を手動のリ
ーマーで研磨し、最後部をネジ式で塞いだものです。ネジは最
初、雄型を作り、それを型として、雌型を作っていました。その
ネジの作り方が難しかったといわれています。

▶▶▶ 幹事報告

1. 例会臨時変更のお知らせ
長泉RC 2月20日(水)例会変更→2月24日
静岡第2グループIMに振替
裾野RC 2月22日(金)例会変更→2月24日
静岡第2グループIMに振替
2. 2月24日(日)は26日の例会の振替で、リバーサイドでIM
が開催されます。13時30分点鐘です。
3. 次週例会終了後理事会を開催します。

▶▶▶ 出席報告

会員数	計算に用いた 会員数	出席	出席率	前々回の修正 出席率
64名	56名	47名	83.93%	96.55%

欠席者 福島・原川・小林・宮村・望月・森田・大嶽・
大塚・高梨 以上9名

他RCへの出席者 西島(2/6長泉) 以上1名



インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長

バリ・ラシン氏 テーマ

「インスピレーションになろう」



RI 第2620地区 静岡第3分区

沼津北 ロータリークラブ

テーマ

「魅力あるクラブをめざして」

WEEKLY
BULLETIN NO. 27<http://NNRC.e47.jp/>

会長 木村 智昭 幹事 大貫 隆弘

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1
フォーラム壹番館4F
TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970
E-mail:numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1
沼津リバーサイドホテル
TEL.055-952-2411 FAX.055-952-2455

例会日時 毎週火曜日 12:30~13:30

プログラム

2月19日 通常例会、理事会
2月24日 静岡第2グループIM
2月26日 振替休会
3月5日 移動例会(香貫山)

クラブ会報委員会

委員長 高橋 健 副委員長 橘 哲夫
委員 高梨 芳高 飯田 互 梨本 幸博
植松 恒裕
本号担当 高橋 健